

Contents

- 男女共同参画基本計画～9つの基本施策とは?⑦
- TOPICS アンコンシャス・バイアスに関する調査結果
- 防災こころ笑フレンズ 第3期生誕生!
- 伊賀市消防団女性分団 “しのび小町”
- 充実のひと時 500 コイン講座

きらきら

第68号

今、ひとりひとりが…

男女共同参画
フォーラム

いきいき未来いが 2023

一期一会、“今”どう生きるか ～今日の出会いから広がれ～

2023

6/24

土

講演会

「やまない雨はない」

大阪名物「マダムブリュレ」開発者

マダム 信子 さん

入場無料
申込不要



12:00～15:45
伊賀市文化会館

12:00～

いきいき交流広場

13:30～

開会

オープニング

維雅幸育会

和太鼓パフォーマンス

14:00～

講演会

15:45

終了

女性、貧困、在日二世——

様々な困難や差別に立ち向かい、

今の成功を成し遂げた経験から、

自分らしく生きることの大切さを伝えます。

いきいき交流広場

あけぼの学園高校、
伊賀白鳳高校、上野高校
も出展します😊

販売

野菜・お菓子
など

展示・
情報

活動紹介
展示 など

体験
ブース

★お買い物にはマイバッグを!



手話・要約筆記
ヒアリンググループ完備
無料託児もあります♪



発行 (令和5年5月1日発行)

伊賀市 人権生活環境部 人権政策課

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内 500 番地

TEL(0595)22-9632 FAX(0595)22-9666

編集

伊賀市男女共同参画センター情報紙「きらきら」

編集スタッフ

岡 久美子、竹山 佐代子、的場 裕子

竹島 博子、矢野 美幸 (担当) 前田 詩乃

男女共同参画社会を実現するための
9つの施策（基本施策）を
1つずつ見ていきましょう！

第4次 伊賀市男女共同参画 基本計画 基本施策まるわかり⑦



基本 施策 7

生涯を通じた心身の健康づくり



男女がお互いのからだについて理解し、健康で安心して暮らせる生活環境を整えることは、男女共同参画社会を形成する上で大切なことです。

女性は妊娠や出産に関わる身体への負担が大きく、男女がそれぞれ違う健康問題に直面することから、性別による特有の健康管理や、病気に対する理解を普及するとともに、性差に応じた専門相談窓口の紹介、子どもへの性教育の充実などが必要です。

出産や性に関する
健康と人権の尊重

性の多様性に対する
理解を進める啓発、
情報提供の推進

男女の性差に応じた
医療・相談の充実

こころの
健康支援

思春期・更年期の
健康支援、
母子保健の充実

こんなことしてます

学校において
「生命の尊重、誕生」の
学習を進めるなど。

目標！

性の多様性について
啓発が必要と考える
市民を 11.6%→30%
まで増やそう！

こんなことしてます

近くの専門外来に
ついての情報提供。

専門機関と連携し
相談窓口を設置。

すべての学校で
性教育や健康教育
の実施。
健康診断・健康相談
の充実。

TOPICS

part 46

アンコンシャス・バイアスに関する 調査結果

アンコンシャス・バイアスという言葉をご存知ですか？アンコンシャス・バイアスとは、自分自身が気づかないうちに持つようになった「ものの見方やとらえ方の偏り」のことを指します。例えば、「男性は車の運転が上手」「甘いものが好きと聞いて女性を思い浮かべる」といったことがあげられます。

下記の文章を読んでみてください。

父親と息子が交通事故に遭い、父親はその場で死亡し、息子は病院に運びこまれました。手術室で外科医はその少年を見て、
「この少年を手術することはできない。
この少年は私の息子です」
と言いました。

この文章を読んでどのように感じましたか？

外科医は「女性で母親」かもしれないし、「男性で父親の同性パートナー」の可能性もあります。「外科医は男性」、「両親は父親と母親」という思い込みがあると、この文章に違和感を覚えるでしょう。このような思い込みをアンコンシャス・バイアスといいます。

男女共同参画が十分ではない要因の1つとして、社会全体においてこういったアンコンシャス・バイアスが存在していることがあげられます。

昨年、内閣府にて「性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査」が実施されました。質問に対して「自分の考えにあてはまるかどうか」を聞き、下記の図のように、「考えにあてはまる」上位3つが男女ともに同じ項目という結果になりました。

上位3項目	男性 (%)	女性 (%)
1 男性は仕事をして家計を支えるべきだ	48.7	44.9
2 女性には女性らしい感性があるものだ	45.7	43.1
3 女性は感情的になりやすい	35.3	37.0

この項目を見て、自分の考えにあてはまっていた項目はありましたか？女性だから、男性だからと思い込むことで、誰かに性別に基づく役割を無意識に押し付けてしまうこともあるかもしれません。例えばこの項目でいうと、家事育児を主として頑張りたい男性を委縮させてしまう可能性や、「女性は感情的だから」という理不尽な理由で女性を退けてしまう可能性がありますよね。

性別に関係なく、自分がやりたいと思ったことができる社会を実現するためには、まずは「それって本当にそうなのかな」と一度立ち止まって考えてみるのが大切なかもしれません。

全員揃うことは叶いませんでしたが、修了証書の授与を行いました！



第1回目、第2回目の講座では、東日本大震災など過去の大震災の経験から、災害時の課題を考えたり、防災にどうして女性の視点が必要なのかを学んだりしました。



避難者についての情報が書かれたカードを読み上げています。



「どこに避難者を配置しよう？」

女性防災リーダー養成講座 防災こころ笑フレンズ 第3期生誕生！



防災や減災について“男女共同参画の視点”で学ぶ4回連続講座「防災こころ笑力レッジ」が終了し、7人の修了生が誕生しました！



第3回目、第4回目の講座では、避難所を運営する立場になったとき、避難所内の通路等をどう配置し、次々と現れる避難者を、多様性に配慮しながらどう運営していくかグループワークを中心に考えました。

男女共同参画ネットワーク会議 会員紹介

伊賀市消防団女性分団 “しのび小町”



しのび小町とは？

→災害による被害を少なくするために、伊賀市に住む人へ防災の啓発、訓練や研修などの災害防止活動を行っている女性分団の愛称のこと。現在は、19名の団員で構成されています。

今回は、防災こころ笑フレンズ代表として、1期生の竹島さんがしのび小町のスキルアップ研修に参加させていただきました！

しのび小町では、年に1度スキルアップ研修を受けるだけでなく、応急手当の研修や、防災についてのイベントなども開催しています。

団員は、防災について興味のある一般の方が入団しています。分団長の太北さんは、入団して10年目。入団したことがきっかけで、防災士の資格を取るなど、防災に関する知識が身に付いたとおっしゃっていました。

研修に参加して

皆さん活発で、協力し合ってグループワークを行うことができました。地域に詳しい方が多く、とても勉強になりました。

(防災こころ笑フレンズ代表 竹島博子)



次回の防災講座では、しのび小町の皆さんとの連携を予定しています！

充実のひと時 コイン講座

ちょっと気になる体験講座はすぐ近くにありました。
「きらきら」編集会議と同じ金曜日のハイトピア3階。
革細工初挑戦の編集員3人で行ってきました。

キーホルダーかカードケースのどちらかに決め、好きな色の革と糸をたくさんの中から選びます。

《ここに一番時間をかけたかも …(^_^;)》

橘さんの楽しいトークと親切的な指導で私だけのお気に入り
が出来上がりました。



革って硬いな

完成が楽しみ



革を縫う時が
一番楽しかった♪

もっと作ってみたい

ニガテだと思っていた
けど良くてきたよ!!

あなたの身近にも色んな講座があると思いますよ～。



✿ ✿ 新編集員紹介 ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿



前から編集に興味があって参加でき
嬉しいです。 竹島(写真)

竹島(写真中)

今まで編集の仕事を全くしたことがないの
ですがよろしくお願いします。 矢野(右)

矢野(右)

読みやすい記事になるよう頑張ります。

担当 前田(左)